

再評価結果(令和8年度事業継続箇所)

担当課: 道路局 国道・技術課
担当課長名: 西川 昌宏

事業名	重要物流道路 一般国道101号 追良瀬Ⅱ期バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	青森県
起終点	自: 青森県 西津軽郡 深浦町 追良瀬 至: 青森県 西津軽郡 深浦町 広戸			延長	3.6km
事業概要	一般国道101号は、青森市青森市を起点とし秋田県秋田市を結ぶ延長約270kmの道路であり、平常時・災害時を問わない安全で安定した輸送の確保、幅員狭小、線形不良区間、津波浸水想定区域、落石・崩落箇所の回避を目的とし、西津軽郡深浦町追良瀬～西津軽郡深浦町広戸までの延長3.6kmを整備するものである。				
	H20年度事業化	都市計画決定なし	H21年度用地着手	H22年度工事着手	
全体事業費	約84億円		事業進捗率	約48%	供用済延長
計画交通量	2,700台/日				
費用対効果分析	B/C (事業全体)	EIRR (事業全体)	総費用 (残事業)/(事業全体) 34/181億円		総便益 (残事業)/(事業全体) 129/189億円
	1.05(0.7)	4.2%	事業費: 27/169億円		走行時間短縮便益: 124/181億円
	参考 1.7(1.1) [2%]	(2.3%)	維持管理費: 7.0/12億円		走行経費減少便益: 4.7/7.6億円
	参考 2.3(1.4) [1%]		更新費: -/- 億円		交通事故減少便益: 0.7/1.0億円
	(残事業)	(残事業)	感度分析 (事業全体)		(残事業)
3.8(1.9)	22.7%	交通量	B/C=0.94~1.2(±10%)	交通量	B/C= 3.4~4.1(±10%)
参考 5.1(2.7) [2%]	(8.8%)	事業費	B/C=1.03~1.1(±10%)	事業費	B/C= 3.5~4.1(±10%)
参考 6.0(3.2) [1%]		事業期間	B/C=1.01~1.1(±20%)	事業期間	B/C= 3.7~3.9(±20%)
事業の効果等	①地域経済の支援 ・重要港湾の能代港と津軽地域の安定的な輸送が図られ、物流の効率化、取扱量の増加による産業振興の支援への寄与が期待される。 ②交通事故の減少 ・幅員狭小、線形不良区間の回避による交通事故の減少が期待される。 ③防災機能の向上 ・津波浸水想定区域や落石・崩落危険箇所を回避し、緊急輸送道路の機能が強化される。 [防災点検要対策箇所(落石・崩壊)通過数] 整備前: 6箇所 → 整備後: 0箇所 ④地域住民の利便性向上 ・深浦町から津軽地方生活圏中心都市である五所川原市までのアクセスが向上する。 [深浦町～つがる総合病院(第二次救急医療施設)までの所要時間] 整備前: 90分 → 整備後: 87分(約3分短縮) ⑤地域観光の支援 ・世界遺産白神山地や津軽国定公園等の主要な観光地へのアクセスが向上する。 ⑥交通量減少による安全性向上 ・現道は通学路にもかかわらず歩道未整備であり、バイパスへの通過交通転換により、現道を利用する歩行者の安全が確保される。				
関係する地方公共団体等の意見	沿線1市3町(能代市、八峰町、鱒ヶ沢町、深浦町)、議会、商工会、観光協会で構成される「国道101号整備促進期成同盟会」から、早期整備の要望を受けている。				

事業評価監視委員会の意見

対応方針(原案)は妥当である。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

周辺環境等に特に変化はない。

事業の進捗状況、残事業の内容等

用地進捗率約62%、事業進捗率約48%

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

残る用地の取得を継続しており、今後は早期完了を目指し、改良及び舗装工事等を推進していく。

施設の構造や工法の変更等

切土部の縦断こう配見直しや他事業との調整による発生土運搬計画の見直し、物価高騰に伴う事業費の見直し等により全体事業費の見直しを実施。

コスト縮減としては、法枠工の工法を再検討し新技術へ工法変更を実施。

対応方針

事業継続

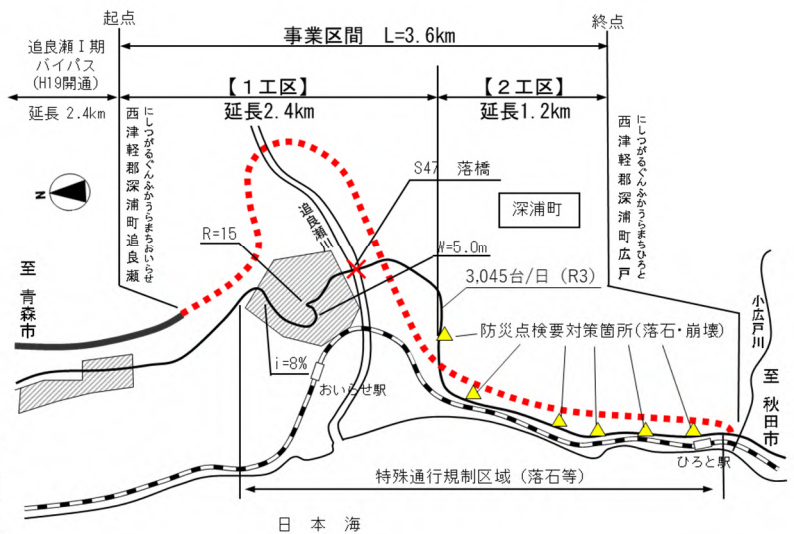
対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



凡例	
	開 通 道
	当 該 箇 所



※総費用、総便益とその内訳は、各年次の価格に社会的割引率(4%)を用いて基準年の価値に換算し集計したもの。

※B/Cの値は、社会的割引率4%を用いて計算した場合の費用便益分析結果。また、比較のために参考とすべき値として1%及び2%を設定し、それに対応する費用便益分析結果を参考として併記している。()内は社会的割引率の値)

※B/Cの値は、追良瀬I期バイパス～追良瀬II期バイパスを対象とした場合、()書きの値は事業化区間にした場合の費用便益分析結果。